

アレルギー性鼻炎、薬を減らせる?!

医師 仲山 佑果

舌下免疫療法は、アレルギー体質を根本から改善する治療です

日本ではスギ花粉とダニ、シンガポールではダニアレルギーが治療対象となります

■舌下免疫療法とは?

舌下免疫療法は、アレルギーの原因となる物質を、毎日少量ずつ舌の下に入れて続ける治療です。

少しずつ体を慣らすことで、アレルギー反応を起こしにくくし、くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみなどの症状を軽くすることを目的としています。

アレルギーの治療というと、症状が出たときに薬を飲む方法が一般的ですが、舌下免疫療法は症状を抑えるだけでなく、アレルギー体質そのものを改善することを目指す治療です。

●これまでの治療との違い

以前は、アレルギーの原因物質を注射する「皮下免疫療法」が主に行われていました。

この方法は効果がある一方で、注射のために頻繁に通院する必要がありました。

舌下免疫療法では、錠剤を舌の下に置いて溶かすだけなので、

- ・毎日自宅で続けられる
- ・注射が不要
- ・通院回数が少ない

といったメリットがあります。

●どんな病気に使われるの?

舌下免疫治療は主にアレルギー性鼻炎(花粉症を含む)、気管支喘息などの治療に使用されます。

●どんな人へおすすめする治療?

アレルギー性鼻炎に対して、薬が効きにくい、将来的に薬の量を減らしたい、薬の副作用が強い、アレルギー体質を根本から改善したい方におすすめの治療です。

●誰が治療を受けられるの?(日本)

日本では、スギ花粉とダニが舌下免疫療法の対象です。

治療を始める前に血液検査を行い、アレルギーがあることを確認します。

一般的に、5歳以上のお子さん、成人の方であれば治療が可能です。

妊娠中・授乳中は新しく治療を始めることはできませんが、すでに治療中の場合は継続できることがあります。

●治療の効果について

舌下免疫療法は、アレルギーの原因そのものに働きかける治療です。

約8割の方で、症状が軽くなる、または薬の量を減らせるといわれています。

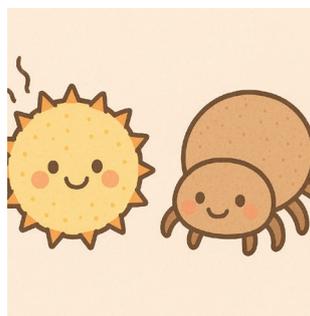
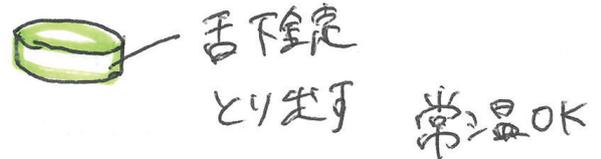
効果が出るまでには1~2年ほどかかることが多く、すぐに症状がなくなる治療ではありません。治療を3~5年続けることで、治療終了後もしばらく効果が続くことが期待できます。

●副作用はありますか?

- 治療を始めた頃に、
- ・口の中やのどのかゆみ
- ・違和感
- ・軽い腫れ

などが出る場合がありますが、多くは軽く、自然におさまります。

重い副作用はアナフィラキシーショックがありますが非常にまれで、安心して受けられる治療とされています。



●治療の流れ

1日1回、錠剤を舌の下に1分ほど置いてから飲み込みます。
初回は病院で行い、その後は自宅で毎日続けます。
毎日続けることがとても大切です。

●シンガポールと日本の舌下免疫療法の違い

最も大きな違いは、スギ花粉の治療があるかどうかです。

日本ではスギ花粉症が多いため、スギ花粉に対する舌下免疫療法が行われています。

一方、シンガポールにはスギ花粉が飛散しないため、スギ花粉の舌下免疫療法は行われていません。

ただし、ダニに対する舌下免疫療法は、シンガポールでも日本と同じように行われています。

シンガポール治療方法や効果、安全性は日本と変わりありません。

文責・画像：仲山佑果

プロフィール

仲山佑果 (Nakayama Yuka)

埼玉医科大学医学部卒

埼玉医科大学総合医療センター

耳鼻咽喉科入局、日本

耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門

医取得後、助教として勤務

2022年1月より日本人会クリニッ

ク医師として勤務

認定資格；

シンガポール医学協会会員

日本耳鼻咽喉科学会会員

日本プライマリケア学会会員

好きなこと；

ヨガ、コーヒーを飲むこと、料理

